



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会 2007年（平成19年）10月25日号 No. 1411

目次

■スヴェルドロフスク州の対外経済戦略	1
■トピックス	10
住友ゴムが住商と合弁でロシアにタイヤ販社を設立／10	
三井物産がロシア鉄道と提携合意／10	
■エトセトラ	10
『調査月報』2007年11月号のご案内／10	
世界ビジネス環境ランキング／11	
■ロシア新着企業情報	11
■ロシアNIS貿易会関連の行事予定	12
■ロシア・NIS諸国通貨の為替レート	12

インタビュー

スヴェルドロフスク州の対外経済戦略

スヴェルドロフスク州政府 国際・対外経済関係相
A.ハルロフ

はじめに

先日、ロシア・ウラル地域の中心都市であるエカテリンブルグを訪問し、スヴェルドロフスク州政府のハルロフ国際・対外経済関係相にインタビューする機会があったので、今回の速報ではその模様をお届けする。また、その際に入手した統計集などにもとづき、スヴェルドロフスク州の最新の経済・貿易・投資データを表にまとめ、付属資料として掲載する。なお、スヴェルドロフスク州の経済については、近く当会の『ロシアNIS調査月報』に、より詳細なレポートを掲載する予定である。

スヴェルドロフスク州はロシア有数の重工業地域で、人口規模では全国で第5位。最近では三菱重工が同州の「ウラル・タービン工場」と提携するというニュースが報じられた。